

長崎県立長崎東高等学校 令和7年度 学校案内

偕に
よき
世を
創る

PROSPECTUS 2025

NAGASAKI PREFECTURAL
NAGASAKI HIGASHI
HIGH SCHOOL



長崎東は、「ともによき世を創る」の理念を大切にしながら、自らの可能性を高め、多様な価値を尊重し、平和で豊かな未来社会を協働して創り出す人材を育成します。



Admission Policy

入学者の受入れに関する方針

長崎東は、入学者として次のような人を求めます。

- 本校の教育課程を履修するうえで必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力の基盤を備えている人
- SDGs(持続可能な開発目標)への興味・関心があり、さらに学びを深めたい人
- グローバル社会で活躍したいとの意欲を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人
- 生徒会活動や部活動においてリーダーシップを発揮し顕著な実績を上げ、高校入学後も活躍が期待できる人

Graduation Policy

育成を目指す資質・能力に関する方針

長崎東は、すべての教育活動を通して、次の7つの資質・能力(WWL7)を育成します。

- 1 自ら発見・定義した課題に主体的に向き合い、解決に近づく力(課題発見・解決力)
- 2 学んだことを活用し、新たな価値を創造する力(創造力)
- 3 物事を多角的に捉えて、情報を選択・分析し適切に活用する力(情報分析・活用力)
- 4 自分の考えや意見を効果的に表現・発信し、他者に影響を与える力(自己表現力)
- 5 多様な文化的背景を持つ人々と対話や議論を通じて協働する力(協働力)
- 6 学問に高い関心を持ち、自ら高度な学びに向かう力(学ぶ意欲)
- 7 世界平和を希求し、持続可能な社会の形成に貢献しようとする力(地球市民性)



STUDENT'S VOICE

生徒会長

中村 成秀

(長崎市立長崎中学校出身)

中学生の皆さん、進路について悩んでいると思いますが、長崎東には素晴らしい環境が整っています。東高の生徒たちは、勉強、部活動、生徒会活動、課外活動に熱心に取り組む、仲間と協力しながら充実した毎日を送っています。私も、勉強と野球部の活動、生徒会での経験を通じて、やりがいを感じながら成長しています。

東高の魅力の一つは、すべての活動において高いレベルを目指すことです。勉強では、先生方が工夫を凝らしたわかりやすい授業をしてくださり、どの分野も奥深く学ぶことができます。部活動では、インターハイ出場を目標に、県内でトップクラスの活躍をする生徒もいます。学校行事も充実しており、皆で盛り上がって楽しむことができます。東高での生活は、必ず皆さんを大きく成長させてくれるはずです。

ぜひ、東高で私たちと一緒に充実した高校生活を送りましょう。皆さんと会える日を楽しみにしています。



STUDENT'S VOICE

3年生

森 美麗

(長崎市立桜馬場中学校出身)

私が入学して感じた東高の良さは共に助け合い、刺激を与え合いながら生活できる仲間と、自分の興味のあることや挑戦してみたいことに、全力で取り組むことのできる環境があることです。

勉強や部活動で困ったときには、すぐにクラスメイトや先生方に相談でき、誰もが親身になって対応してくれます。ときには友達の仕事に取り組む姿勢によって自分のモチベーションが高まることもあります。また、東高は学校行事や探究活動など、東高でしかできない経験がたくさんできる場所です。実際に私も、ダンス部に所属して学校行事で踊って生徒のみなさんと盛り上がり、探究活動で長崎の抱える課題にふるさと納税を利用した解決策を提案したりと、貴重な経験を重ねることができています。みなさんが東高での生活を充実した日々でできることを願っています!



STUDENT'S VOICE

2年生

寺田 凛一

(長崎市立東長崎中学校出身)

皆さんは来年から始まる高校生活に不安な気持ちを抱いていませんか?

新しい友達ができるかなど勉強についているかなど誰でも一度は考えたことがあると思います。私は入学当初、友達作りがうまくいかずとても悩んでいました。長崎東は内部進学の人たちもいるためうまく馴染めるか心配でしたが、話してみるととても優しく、わからないところも丁寧に教えてくれました。不安な気持ちを持っているのは内進生も高進生も同じです。積極的に話しかけることが良い高校生活の第一歩になると思います。

また、長崎東と聞くと勉強や国際的な活動を思い浮かべがちですが、学校行事も他の高校に負けていません。歓迎遠足や文化祭ではダンス部や吹奏楽部、有志のバンドなどの素晴らしいパフォーマンスでもとても盛り上がり、特に体育祭は、中高合わせて1000人を超える生徒が同じ場所で競技を行うためその盛り上がりもすさまじく、忘れられない思い出になると思います。勉強や部活動だけでなく様々なことに挑戦したいという人は私たちと一緒に長崎東で高校生活をより良いものにしていきましょう!

日課表

*R6月・水・金の日課
火・木は6校時日課

朝の読書	8:20～ 8:30
SHR	8:30～ 8:35
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
昼休み	12:30～13:15
5校時	13:15～14:05
6校時	14:15～15:05
掃除	15:05～15:20
7校時	15:25～16:15
SHR	16:15～16:25

東高生の1日



2年生

森 咲百合

(長崎大学教育学部附属中学校出身)



8:00 登校

スクールバスはピロティまでの運行なので、雨の日も安心です。

8:20 朝読書

クラスメイトも先生も一緒に読書に取り組みます。

8:40 始業

SHRが終わったら、1時間目が始まります。

12:30 昼休み

お昼ご飯はクラスメイトと一緒に。

16:45 部活動

ダンス部に所属しています。振り付けも部員で考えて決めます。

19:00 下校

スクールバスに乗って下校。最寄りのバス停まで乗れます。

ひがしは常に 挑戦を続けます!

1 ひがしチャレンジデー

令和6年度、「ひがしチャレンジデー」を初めて導入しました。年間9日設けられたチャレンジデーは、授業の日でもなく、休みの日でもない「学校に来てもいい日」という位置づけで、登校しても授業なし、課題もなし、部活動も原則禁止です。何をするかは生徒自身が決めて行動します。

2 DXハイスクール (文部科学省指定事業)

令和6年度、長崎東高は、文部科学省の高等学校DX加速化推進事業(以下:DXハイスクール)の指定を受けました。DXハイスクールとは、「情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用して文理を超えた探究的な学びを推進する」ことを目的とした事業です。

WWLのコンソーシアムで構築されたネットワークの活用と、今回はさらにデジタル人材育成のための新たなネットワークを構築し、新たな学びのデザインを行っています。本校の主な取組として、**数学において統計やデータサイエンスを学ぶ新たな科目の設定や総合的な探究の時間において大学や企業と組んだデジタルやAIなどの活用、文理を超えた探究的な学びを進めていくために新たな学びや活動に特化した教室「探究ルーム(仮)」の整備**を予定しています。また、この教室はオンラインの配信や遠隔で授業をすることも予定しています。生徒は、この取り組みを通じて長崎東高生の目指す「ともによき世を創る」を学びの中から実践していきます。



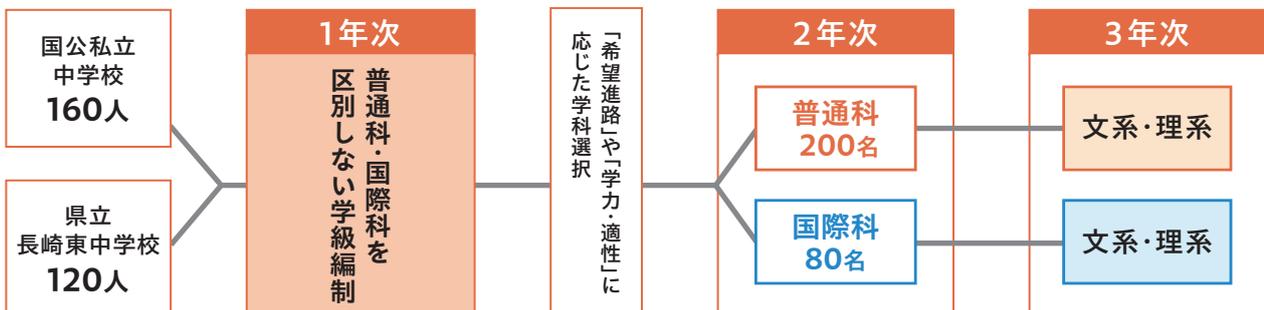
学校に来て自学する生徒もいます。

教育課程表 (令和6年度実施分)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
高1	国語		地歴		数学			理科		保健体育		芸術		英語			家庭		情報														
高2	普通科	国語		公民		数学			理科		保健体育		英語			選択① (地歴・数学)		選択② (国・数・理・英)															
	国際科	国語		公民		数学			理科		保健体育		英語			選択① (地歴・数学)		選択② (国・地歴・数・理・英・中国語)															
高3	普通科	国語		地歴		公民			数学			理科		保健体育		英語																	
	文理	国語		地歴		数学			理科			保健体育		英語																			
	国際科	国語		地歴		地歴・公民		数学			理科		国際理解		保健体育		英語																
	文理	国語		地歴		数学			理科			保健体育		英語																			

総合的な探究の時間
ホームルーム

学科と学級編制



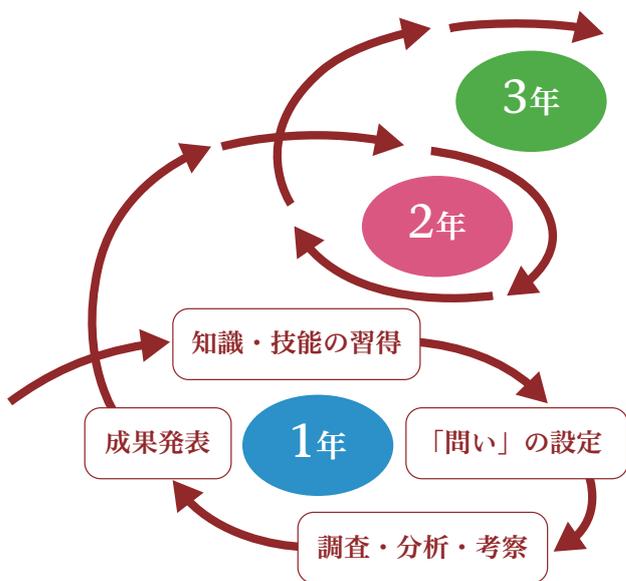
変化の激しい時代をたくましく生き抜く、 イノベティブなグローバル人材へと成長する。

本校は、WWL拠点校*として、「世界の平和と共生に貢献するイノベティブなグローバル人材」へと成長することを目指し、探究活動(以下、探究)を行います。絶え間なく変動する世界に向かい合い、自ら立てた「問い」を探究する中で、「自分が世界で果たすべき使命は何か」という、自己への探究を深めます。

探究の過程では、国内外の大学や高校、企業、NPO等と連携・協働し、対話を通して学びを深めます。これまで開拓してきた協働機関は実に300以上。ハワイ、ニューヨーク、ベトナム、沖縄、広島、東京などにおけるスペシャルフィールドワークや、大規模な国際会議や探究大会への招聘も数多く、学びを深めるチャンスが長崎東にはあふれています。



※WWL (ワールド・ワイド・ラーニング)
イノベティブなグローバル人材の育成を目指す文部科学省指定の教育事業で、本校を含め全国33校が指定を受けている。



長崎東では、国内最高レベルの探究を行っています。

- 基礎教養を研究者や専門家の講義を経て習得しながら、「問い」(研究テーマ)を設定し、多様な機関と協働して調査・分析・考察を行い、最後に国内外の高校とともに成果発表を行います。
- 探究のサイクルを1年生、2年生と2回繰り返すことで、生徒は探究スキルとマインドを身に付けていきます。自らの力の向上を、自信をもって実感できます。
- 3年生では、「探究ピア・サポート」と題し、1・2年生や長崎東中学校の後輩に、探究のサポートを行います。探究を生徒自身の手によって継承・発展させていく体制が構築されています。

WWL長崎東Instagram

探究活動や魅力ある海外研修、国際会議などにおける生徒の活躍を絶賛公開中！
ぜひご覧ください！



@WWL.NAGASAKI.HIGASHI

スペシャル探究チーム

もっと探究を深めたい！もっと世界の人たちとつながりたい！

長崎東には、そんなみなさんに魅力ある研修の機会を用意しています。希望者を対象に編成する、探究スペシャルチームです。

SIL (Super Innovative Leaders)

高度で深いグローバル探究をおこなう特別探究チーム。核廃絶や気候変動、ジェンダーや児童労働、医療格差などの世界危機の打開策、長崎の地域課題の解決策をグローバルな視点で探り、探究をさらに深めていきます。国内外のスペシャルフィールドワークや、国際会議や探究の全国大会など、魅力ある学びの機会に挑戦できます。「ともに良き世を創る」次世代リーダーへと成長することを目指します。

PT (Peace Team)

「平和」をテーマに探究をおこなう特別探究チーム。本校の協働校である広島市立舟入高校と連携し、国連公用語を含む10言語に翻訳した「高校生平和共同宣言」を作成し、外部会場で発表。国際連合やハワイ真珠湾でのフィールドワークへの参加をはじめ、貴重な研修や対話的な学びの機会を通して、世界平和に貢献するピースメーカーへと成長することを目指します。



高校3年生が中学3年生に探究の支援を行うピアサポートの様子

EG (Engine Group)

「三菱重工」との協働探究をおこなう特別探究チーム。「カーボンニュートラル」を推進するグローバル企業である三菱重工と連携し、炭素ゼロ、代替エネルギーなど持続可能な開発について学びます。さらにはエコタウン長崎の発展や地域経済の活性化など幅広い学びに触れ、心のエンジンを駆動するニューリーダーへと成長することを目指します。

令和5年度
実績(一部)

ノーベル平和賞受賞者
ムハマド・ユヌス博士との意見交換会に
≫ 招聘、研究発表

アメリカ サンフランシスコ
ミドルベリー国際大学院主催
CIF(核軍縮国際会議)
≫ 招聘、研究発表

九州大学主催 将来の夢を切り拓く“高大連携”
世界に羽ばたく高校生の成果発表会
≫ 審査員特別賞



世界最大級の国際会議に招聘!!!
中満泉国連事務次長との対話を實現!!!



STUDENT'S VOICE

3年生

藤崎 紫苑

(長崎東中学校出身)

探究
1

私は世界最大級の国際会議、ヤングダボスの長崎版である Nagasaki peace-preneur forumに参加させていただきました。これまで経験した会議や大会などのどれよりも明らかに規模が大きく、それゆえ知識や思考力を相応に求められるだろうと思いき、最初は自分の力量が足りるのか不安でした。しかしこんな機会は二度とないだろうと思ったので、参加しました。この決断は間違いなく正解でした。社会課題に熱意を持つ様々な人達と話し新しいことや考え方を学べ、なにより自分に自信を持つことができました。知らぬ間に無力感が萎えていた自分に気づくことができ、参加後は前向きに勉強ができていような気がします。この国際会議は、招へいを受け、長崎県では、唯一長崎東だけが参加できたものです。東高には、このような大会に参加できるチャンスがたくさんあります。ぜひみなさんにも、こういった機会を活用し、自分を高めるきっかけにしてほしいです。

一流の研究者と協働する探究!!!
数多くの研究大会で入賞多数!!!



STUDENT'S VOICE

3年生

増田 理裕

(長崎市立東長崎中学校出身)

探究
2

長崎東の探究活動は、興味を持ったことをとことん追究でき、かつ、たくさんの外部の識者の人とつながれることが魅力であると思います。私は“中赤外線及び機械学習を用いたマイクロプラスチックの高速判定手法の確立”をテーマに探究しました。赤外線の特性とAIを融合させることで、従来の手法の欠点を克服しました。私たちの生活を取り巻く多くの問題は複雑化しています。そのため、領域を横断したアイデアが不可欠です。探究をおこなう過程で、大学の先生をはじめ、研究者と知り合うことができ、自分の可能性を広げることができました。そして、課題を俯瞰して捉え、莫大な情報を精査する能力を鍛えることができました。みなさんもぜひ、長崎東で情熱をもって探究活動に取り組んでください!

表彰・大会歴

- 九州大学主催 将来の夢を切り拓く“高次連携”世界に羽ばたく高校生の成果発表会…審査員特別賞
- One Young World 主催 Nagasaki Peace-preneur Forum 代表参加



充実した海外フィールドワーク!!!
”世界“で学び、グローバル人材へと成長!!!



STUDENT'S VOICE

3年生

坂元 あゆ子

(長崎市立橋中学校出身)

探究
3

私はハワイでフィールドワークを行いました。テーマは、真珠湾攻撃と日系移民の歴史について学びを深めることで、過去の日本を客観的な視点から見つめなおし、平和への新たな道を模索することです。私たちは被爆地長崎で学んできた者として、どうしても被害としての側面から平和を捉えがちです。しかし真珠湾攻撃という加害の側面から平和を学ぶことで、批判的思考をもって事象を読み解いて考える力が、紛争をはじめとした現代の諸課題の解決策を講じるうえで必要だということを実感しました。みなさんぜひ現地で、自分の価値観や考え方をよい意味で揺さぶられる感動を、体感してみてください。



↑ハワイの日系移民の方へインタビュー

自主・自律の精神を高める学校行事や生徒会活動

S c h o o l E v e n t s



9月祭(体育祭・文化祭)



4
April

- 入学式
- 東志行
- 歓迎遠足

8
August

- 学習会
- 平和を考える日

12
December

- 第3回考査(1・2年)
- 三者面談
- 冬季補習(3年)

5
May

- 花プランターづくり

9
September

- 9月祭(文化祭・体育祭)
- 第2回考査(3年)

1
January

- 始業式
- 大学入学共通テスト
- 強歩大会

6
June

- 高校総体
- 第1回考査
- オープンスクール

10
October

- 芸術鑑賞会
- 探究フィールドワーク月間

2
February

- 第4回考査(1・2年)

7
July

- 校内大会
- 三者面談

11
November

- 花プランターづくり
- 海外修学旅行(2年)

3
March

- 卒業式
- 課題研究発表会
- 生徒大会 ●校内大会
- 語学研修(海外・国内)



東志行



校内大会



国内語学研修



海外修学旅行(シンガポール・マレーシア)



強歩大会

学習との両立を実現し、生徒の人間的成長を促します

Club Activities



●令和6年度 長崎県高等学校総合体育大会

- 団体の部** 優勝 ソフトテニス女子 テニス女子(2連覇) ライフル射撃男子総合(2連覇)
準優勝 テニス男子 ライフル射撃女子総合
第3位 卓球女子 剣道男子 剣道女子 柔道男子
- 個人の部** 優勝 ソフトテニス女子 テニス女子(ダブルス) ライフル射撃男子(ビームライフル)
ライフル射撃女子(ビームピストル)
準優勝 ソフトテニス女子 テニス女子(シングルス) 柔道男子
ライフル射撃男子(ビームライフル、ビームピストル) ライフル射撃女子(ビームライフル、エアライフル)
第3位 陸上競技女子(400m) ソフトテニス女子 テニス男子(シングルス) 柔道男子
ライフル射撃男子(ビームライフル) ライフル射撃女子(エアライフル)



●令和5年度 文化部の結果

- 吹奏楽 第68回長崎県吹奏楽コンクール 金賞
吹奏楽 第50回長崎県アンサンブルコンテスト クラリネット三重奏 金賞・県代表
美術 令和6年度全国高総体種目別ポスター選考会 アーチェリー競技 最優秀賞
囲碁・将棋 第47回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会長崎県大会
男子個人戦 優勝 女子個人戦 準優勝
- 囲碁・将棋 令和5年度長崎県高等学校将棋選手権大会 男子団体戦 優勝
囲碁・将棋 第36回全国高等学校将棋竜王戦長崎県大会 個人 優勝
囲碁・将棋 第19回長崎県高等学校総合文化祭囲碁部門 女子個人戦 優勝
囲碁・将棋 第46回朝日アマチュア将棋名人戦長崎県大会 代表戦の部 準優勝
囲碁・将棋 令和5年度長崎県高等学校総合文化祭将棋部門新人大会
男子団体戦 優勝 個人戦 優勝/3位
- 囲碁・将棋 第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会囲碁部門 女子個人戦 準優勝



体育部	男		女		文化部	男		女	
	●	●	●	●		●	●	●	●
陸上競技	●	●	●	●	新聞文芸	●	●	●	●
ソフトテニス	●	●	●	●	理学	●	●	●	●
バレーボール	●	●	●	●	国際交流	●	●	●	●
バスケットボール	●	●	●	●	茶道	●	●	●	●
卓球	●	●	●	●	いけばな	●	●	●	●
弓道	●	●	●	●	写真	●	●	●	●
剣道	●	●	●	●	美術	●	●	●	●
柔道	●	●	●	●	吹奏楽	●	●	●	●
サッカー	●	●	●	●	ダンス	●	●	●	●
ラグビー	●	●	●	●	郷土研究	●	●	●	●
バドミントン	●	●	●	●	書道	●	●	●	●
水泳	●	●	●	●	JRC	●	●	●	●
テニス	●	●	●	●	囲碁・将棋	●	●	●	●
射撃	●	●	●	●	放送	●	●	●	●
野球	●	●	●	●	特別部	●	●	●	●
					図書	●	●	●	●
					東龍	●	●	●	●
					弁論	●	●	●	●

私は女子ソフトテニス部に所属しています。私は東高で学業と部活動を両立させることが目標でした。しかし、実際には上手くないことも多く、悩む事もありました。そんな時に同じ部活の仲間と支え合い、互いに切磋琢磨することで、乗り越えることができました。そして、お互いを信頼し、尊敬し合えるかけがえのない存在となりました。

私は部活動を通して、仲間の大切さを学ぶことができました。これは、自分にとって大きな学びであり、これからの人生の糧になると思います。昨年度は団体戦で準優勝だった高総体では、インターハイ出場を目指して日々の努力を重ねています。

STUDENT'S VOICE

3年生

片山 二湖

(長崎市立東長崎中学校出身)

私は長崎東のバスケットボール部に憧れて入学しました。入学後、数々の壁に直面しましたが、そのたびに頼もしい仲間と共に乗り越えてきました。そして、5月に行われた春季戦は、19年ぶりの優勝を果たすことができました。

長崎東は、勉強も部活動も高いレベルで取り組むことができます。すべてに全力で挑む環境があり、仲間と切磋琢磨しながら成長することができます。現在はインターハイ出場を目指して部活動に励んでいます。さらに、先生方の手厚いサポートのおかげで、学習面でも不安がなく、充実した日々を過ごしています。文武両道を実現し、最高の学校生活を楽しんでいます。

ぜひ、長崎東で私たちと一緒に素晴らしい高校生活を送りましょう。皆さんと会える日を楽しみにしています。

STUDENT'S VOICE

3年生

岩永 昊大

(諫早市立喜々津中学校出身)

充実したキャリア教育と進路希望の実現

東高の卒業生は、東京大学や京都大学、国立大学医学科など高いレベルで希望する進路を実現しています。3年間を見通したカリキュラムと、高い志を持つ仲間達と切磋琢磨できる環境が用意されています。また、卒業後も国内外のさまざまな分野でOB・OGが活躍しています。

また、わかりやすい授業には定評があり、授業や学習指導に対する生徒の満足度は常に90%前後の高いレベルを維持しています。



進路実績

大学	R4年度	R5年度	R6年度
北海道大学	1	3	2
東北大学	2		1
筑波大学	2	2	3
お茶の水女子大学		1	
東京外国語大学	1	1	1
東京工業大学			1
東京大学	1	1	2
名古屋大学	1		
京都大学	3	4	1
大阪大学	3	4	2
神戸大学	1	1	3
広島大学	9	14	7
九州大学	16	18	17
長崎大学	56	69	65
熊本大学	14	11	12
その他の国立大学	64	45	45
国立大合計	174	174	162
公立大合計	42	29	43

大学	R4年度	R5年度	R6年度
慶應義塾大学	4	4	3
早稲田大学	8	7	8
明治大学	5	3	6
青山学院大学	2	3	3
中央大学	1	1	1
法政大学	3	4	3
東京理科大学	6	3	6
国際基督教大学			1
関西大学	5	5	
関西学院大学	9	11	9
同志社大学	4	5	6
立命館大学	6	13	17
西南学院大学	11	14	17
福岡大学	49	44	47
その他の私立大学	173	172	171
私立大合計	286	289	298
総合計	502	492	503
(内国立大医学科)	4	4	4



STUDENT'S VOICE

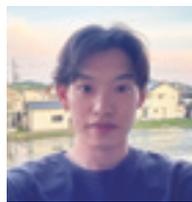
3年生

平山 莉実

(長崎市立三和中学校出身)

私が東高に来て良かったと思うことは、日々何気ない会話で笑い合いながらも、励まし合い、高め合える仲間がいること、また、私たちのことを理解し、親身になって対応して下さる先生方がいらっしゃる事です。学習面でも、部活動においても、さらに課外活動などにも懸命に、真剣に取り組む生徒ばかりで、尊敬できる仲間が周りにおかげで自分も成長したと実感しています。だからといって堅い雰囲気ということではなく、ユーモア溢れる人が集まっています。先生方も一人一人の進路実現に向けて手厚いサポートをして下さり、とても心強いです。

また、東高の大きな魅力のひとつは学校行事にもあります。私は同じ中学校から進学した生徒が他におらず、初めは高校生活が不安だらけでしたが、入学してすぐの東志行で、内進、高進関係なく周りと打ち解けることができました。歓迎遠足や文化祭、体育祭なども大規模に行い、すごく盛り上がります。有志発表でみんなの前で演奏するのもいい思い出になりますよ。東高に入ると、もちろん頑張らなければならないこともありますが、その分刺激を受けて成長できるし、楽しみもたくさんあります。東高で充実した、忘れられない3年間を送りましょう！



GRADUATE'S VOICE

72回生

広島大学大学院
先進理工系科学研究科
電気システム情報
プログラム専攻在学

平野 恋太

(長崎市立東長崎中学校出身)

東高72回生の平野恋太です。卒業後は広島大学工学部に進学し、現在大学院では生産システムという分野の研究を行っています。僕は高校時代ラグビー部に所属していました。高校からラグビーを始めたのですが、そこで出会った友人や先生とともに部活動にも学校行事にも全力で取り組めたことが学生生活での思い出です。今となってもその友人関係はさらに深くなっています。また、受験期には先生方の手厚いサポートであったり、友人と切磋琢磨したりと良い環境で勉強することができました。

3年間という短い時間ですが何事にも全力で取り組むことができる最高の環境はそろっています。高校生活悔いのないよう楽しんでください。



GRADUATE'S VOICE

76回生
慶應義塾大学商学部在学

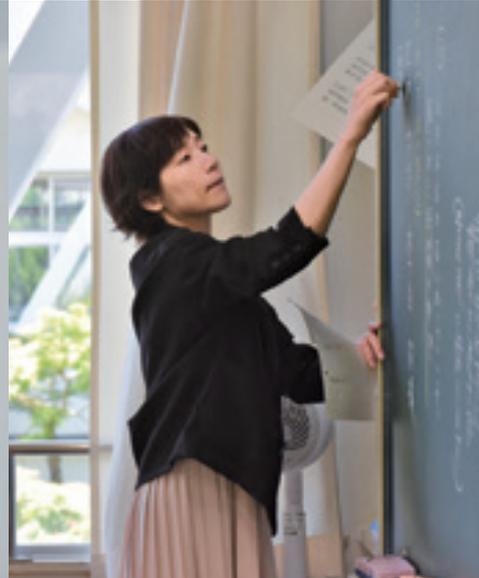
田中 湖夏

(長崎市立戸町中学校出身)

東高は、将来設計に役立つ様々なことを学べる場所だと思います。3年間を通して感じたことは、外部の方による講演会の数や種類が豊富だということです。高校生の頃から様々な分野について触れる機会が多いことは、視野を広げる上でとてもいいことだと思います。実際に私も、講演会をきっかけに新たな興味が芽生え、自分のやりたいことが明確になっていきました。探究活動では、グループ別にテーマ決めやフィールドワーク、研究発表を行います。プレゼンテーションスキルはもちろんのこと、他のグループの個性溢れる発表を聞き、幅広い考え方を身につけることができます。

また、東高は日頃の授業や部活、行事も充実しています。特に九月祭(文化祭と体育祭)は、準備段階からみんなで楽しみながら、一致団結することができる最高の行事です。楽しむ時は楽しみ、勉強は真面目に頑張る所が東高の良い所だと思います。授業や進路について迷った時には、先生方が一人ひとりに合わせて相談に乗ってください。分からないことや不安なことを親身になって聞いてくださる温かい先生ばかりです。

少しでもやってみたくと思ったことには迷わず挑戦し、東高で楽しく充実した高校生活を送ってほしいです。



GRADUATE'S VOICE

68回生
株式会社七福商会勤務

伴 三四郎

(長崎市立桜馬場中学校出身)

長崎東高校68回生の伴三四郎と申します。高校卒業後は熊本大学の工学部に進学し、現在は長崎市の七福商会という不動産会社に勤務しています。そして現在、母校である長崎東高校の柔道部の外部コーチをつとめています。

在学中は柔道部の活動に熱心に取り組み、また学校行事でも体育祭での応援団長をつとめ、総合優勝という忘れられない思い出ができました。学業の面でも日々のご指導と共に、先生方の手厚いサポートを受け、目標としていた大学に合格することができました。

高校生活において文武両道を目指すことは簡単ではなく、相当の努力なしでは簡単に成し遂げられることはありません。しかし、毎年の進学実績や、県内外で活躍している数々の部活動の実績を見ると、その目標をかなえるチャンスを長崎東高校は多く与えてくれる学校だと思います。

皆さんも伝統のある長崎東高校で充実した青春を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



GRADUATE'S VOICE

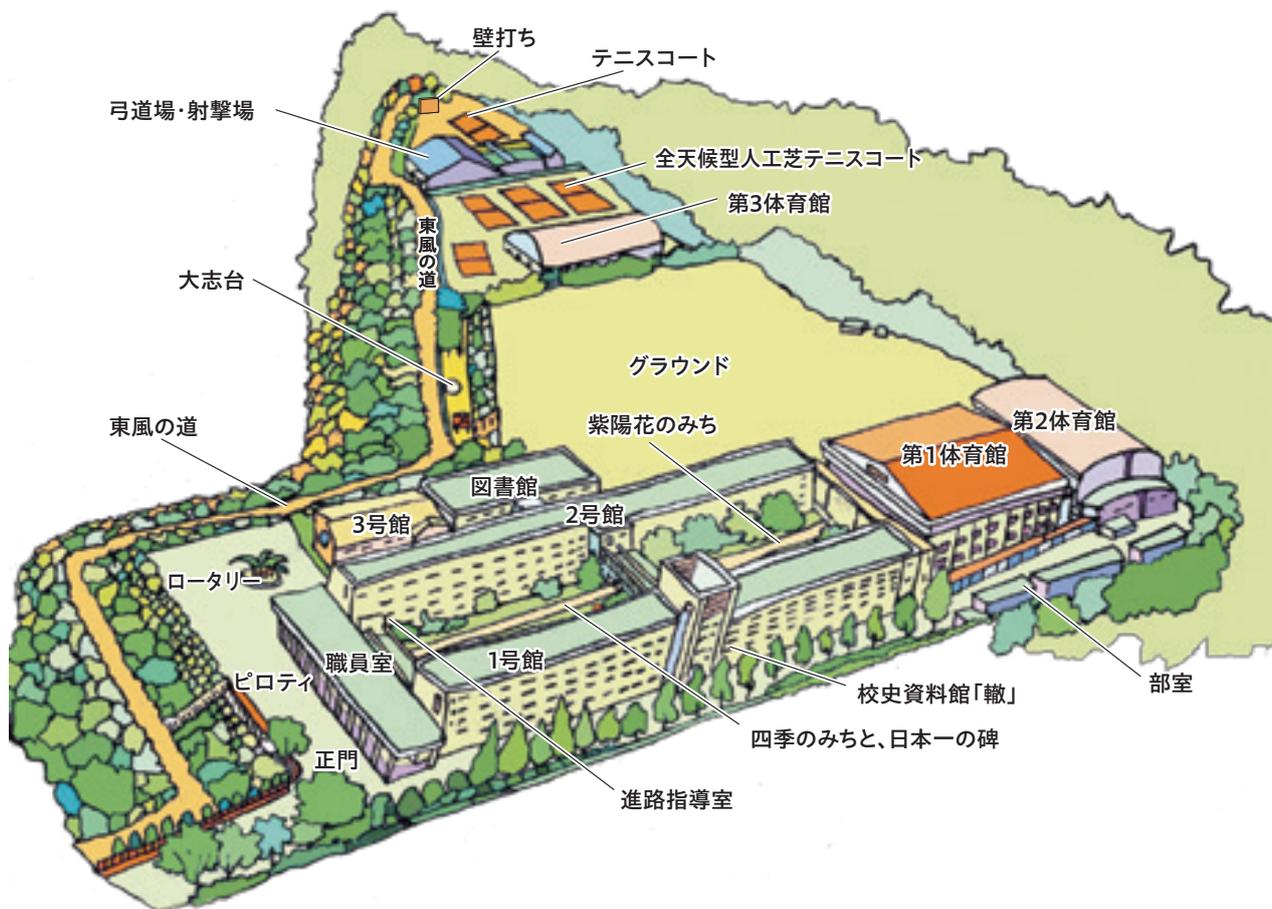
76回生
九州大学芸術工学部
芸術工学科在学

松崎 叶夢

(長崎市立戸町中学校出身)

東高の良いところはどんなことにも全力で取り組めるところだと思います。私は高校3年間吹奏楽部に所属しており、自分たちの作りたい音楽を目指して日々練習を重ねていました。その中でたくさんの困難が立ちのびることもありましたが、仲間と切磋琢磨しあい努力を重ねてきました。妥協することなく同じ目標に向かって頑張り合える、そんな高い志を持った仲間が東高にはたくさんいるからこそ、どんなことにも全力を尽くせるのだと私は感じています。そして何よりも大きいのが、先生方の存在です。東高の先生方は本当に優しく、相談に乗ってくださった際にはとても親身になって生徒一人一人に向き合ってくれます。以前私は部活と勉強の両立がなかなか上手くいかず悩んでいる時期がありましたが、そんな時に当時担任だった先生が面談で心こもったアドバイスをくださりとても支えられました。進路決定の際にも何度も面談をしてくださったり、受験に関する情報をたくさん教えてくださったりと、熱心なサポートのおかげで本当に安心して受験勉強に臨むことができました。このように、東高には素晴らしい仲間や先生方がたくさんいて最高の環境があります。体育祭や文化祭などの行事も充実しており本当に楽しい高校生活を送れると思うので、ぜひ最高の3年間を東高で過ごしましょう!

充実した施設と設備



広大な敷地と充実の体育施設

校舎に隣接するグラウンドと3つの体育館。ほかに、柔道場・剣道場・ダンス場・テニスコート・弓道場・射撃場など、各種スポーツに取り組む施設が充実しています。



豊かな心と「志」を育む環境

約3万冊の蔵書のある、明るく開放的な図書館。校内の石碑などに刻まれている、心をゆさぶる多くの「ことば」。そして、憩いと語らいの場となる中庭や散策路。

「ともによき世を創る志」を育む環境が整っています。



ともによき世を創る

「山本健吉氏の碑」

ともに生き
ともに
俱に学び
ともに
偕によき世を創ることの
大いなる^{よろこ}喜びにあふれ
今日もまた 明日もまた

〔旧制長崎中学校出身の国文学者、山本健吉博士から贈られた言葉が刻まれている碑より〕



「日本一の碑」

中庭に立つ「日本一の碑」。
全国優勝あるいは準優勝を果たした本校の団体・個人、そして全国高校新記録を達成した個人は、その名がここに刻まれ残っていきます。



沿革

- 1884(明治17)年 県立長崎中学校開校
- 1902(明治35)年 県立長崎高等女学校開校
- 1922(大正11)年 市立高等女学校開校
- 1923(大正12)年 県立瓊浦中学校開校
- 1948(昭和23)年 学制改革により上記4校は東西2校に統廃合
本校は長崎東高等学校として
長崎市西山町に開校
- 1976(昭和51)年 現在地(長崎市立山)に移転
- 2004(平成16)年 長崎東中学校開校
- 2015(平成27)年 国際科設置・SGH^{*1}に指定
- 2018(平成30)年 創立70周年記念式典挙行
- 2020(令和2)年 WWL^{*2}コンソーシアム
構築支援事業拠点校に指定
- 2024(令和6)年 WWL拠点校指定

*1…SGH(スーパーグローバルハイスクール)

*2…WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)

令和6年度から制服が生まれ変わりました!

複数の組み合わせが可能な制服



夏服は白色半袖
ポロシャツ
紺色はオプションで
追加購入可能

合服として
ニットベストまたは
カーディガンの
着用可能
※どちらもオプション



NAGASAKI PREFECTURAL NAGASAKI HIGASHI HIGH SCHOOL

5-13-1 Tateyama, Nagasaki, NAGASAKI 850-0007 JAPAN

Phone 095-821-4642 Fax 095-823-5472